

2007年4月27日

各 位

ポラリス・プリンシパル・ファイナンス株式会社

インターカルチュラルグループ株式会社への出資について

このたび、ポラリス・プリンシパル・ファイナンス株式会社(以下、「ポラリス・プリンシパル」)が運営するポラリス第一号投資事業有限責任組合(以下、「ポラリス・ファンド I」)は、インターカルチュラルグループ株式会社(以下、「ICG」)との間で、ICGが資本増強を目的として実施する第三者割当増資をポラリス・ファンド I が引き受ける契約を締結致し、増資払い込みを2007年4月27日に行いました。ポラリス・ファンド I は ICG の議決権の約 60%を保有することとなります。

ICG は、傘下に出版事業、洋書取次事業、書籍小売事業等を営む子会社各社を持つ純粋持株会社であり、国内出版業界では唯一と言える川上から川下までの事業をグループとして保有しています。洋書取次事業子会社である日本洋書販売株式会社は、欧米の書籍・雑誌の版元と 50 年もの長期に渡り友好関係を築き、国内書店への洋書取次ではトップシェアを誇っています。また、書籍小売事業子会社である洋販ブックサービス株式会社は、青山ブックセンター、流水書房、ランダムウォークという 3 つの特徴のあるブランドでの店舗展開を行っております。出版事業子会社である IBC パブリッシング株式会社においては、広く認知されている英語教育書籍 ラダーシリーズを擁しており、英語教育マーケットに限らず、一般への普及を図っております。

ポラリス・プリンシパルは、今次資本増強により ICG の財務基盤の強化を行いつつ、新規出店等の成長戦略を具現化する資金を補完するとともに、流通・小売セクターに属する既存投資先企業の経営で培ったノウハウを活用し、主力事業である洋書取次事業及び書籍小売事業のさらなる収益性の向上を推進して参ります。また、大株主として複数の役員を派遣し、ICG グループの経営に積極参画することで、コーポレートガバナンス体制の整備や経営管理の高度化、財務体質の改善を図りつつ、経営陣および従業員と一丸となって ICG グループの企業価値向上に尽力する所存です。

<本件に関するお問い合わせ先>

ポラリス・プリンシパル・ファイナンス株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-1-1 大手町野村ビル 20F

マネージングディレクター 八木 香

TEL 03-6225-5024

E メール: kaori.yagi@polaris-pf.com

### インターカルチュラルグループ株式会社の概要

商号 インターカルチュラルグループ株式会社  
代表者 代表取締役社長 賀川 洋  
所在地 東京都元赤坂 1-1-8  
設立年月 2006 年 12 月  
事業内容 洋書取次（卸）事業を中心に、小売事業（青山ブックセンター、流水書房等国内  
19 店舗、米国 2 店舗）、出版事業を営む  
ホームページ <http://www.yohan.co.jp/>

### ポラリス・プリンシパル・ファイナンス株式会社について

ポラリス・プリンシパル・ファイナンス株式会社は、2004 年 9 月に みずほ証券株式会社と興銀第一ライフ・アセットマネジメント株式会社の共同出資により設立されたプライベート・エクイティ・ファンド運営会社であり、現在出資約束金総額 296 億円のポラリス第一号投資事業有限責任組合（ポラリス・ファンドI）を運営しております。潜在的な成長力を有する未公開企業、大手企業が非コア事業と位置づけた一事業部門や子会社の切り出し・スピンアウトや、合併企業の資本構造の再編・再構築に際しての未公開株式投資を中心に、企業価値が市場で過小評価されており事業再編や経営の挺入れが必要である公開企業、非公開化して中期的な視点から経営戦略の抜本的な改革が必要な公開企業への投資等を主なターゲットとして、多彩な投資活動を行っております。

設立年月日 2004 年 9 月  
代表者 代表取締役社長 木村雄治  
資本金 2 億円  
本社 東京都千代田区大手町 2-1-1 大手町野村ビル 20F  
ホームページ <http://www.polaris-pf.com/>